

かわさきパラムーブメントリーディングプロジェクトの取組状況について（平成28年11月現在）

平成27年度のかわさきパラムーブメント推進フォーラムでの提案を参考に、5つの事業をリーディングプロジェクトとして実施しています。

○かわさきパラムーブメント 5つの方向性 … 「ひとつづくり」「スポーツ振興・健康づくり」「まちづくり」「都市の魅力向上」「先進的な課題解決モデルの発信」

パラスポーツやってみるキャラバンプロジェクト

●プロジェクトの概要

小学校の授業やスポーツ大会等を活用して、児童を対象とした参加型の障害者スポーツ体験講座を実施し、障害者への理解や、学校や地域の障害者スポーツへの関心を高める機会を創出する。

※主な種目：車椅子バスケットボール、フライングディスク、ブラインドサッカー、アンブティサッカーなど

●体験講座の実施概要

- ① 市立小学校（13校・16回）での体験講座の実施（9月～2月）
- ② 地域の寺子屋（4箇所）での体験講座の実施（8月～2月）
- ③ スポーツ大会の併催イベントとしての体験講座の実施（10月以降3箇所）
- ④ 地域住民やスポーツ団体を巻き込んだ意見交換会の開催



ひとつづくり

スポーツ振興・健康づくり

宿泊施設等バリアフリー化促進プロジェクト

●プロジェクトの概要

観光拠点となる宿泊施設や観光施設のバリアフリーに関する現状調査を行い、障害者やインバウンド旅行者等にやさしいまちづくりを目指し、具体的な施策の検討を進める。

●調査実施概要

【宿泊施設】

- ① 20施設を対象とした現状調査・ニーズヒアリング（7月～9月）
- ② 次年度事業に向けた制度の検討（9月以降）

【観光モデルエリア（生田緑地）調査】

- ① 最寄り駅から生田緑地への経路調査（7月～8月）
- ② 生田緑地及び緑地内施設の現状調査（8月～9月）
- ③ ハード・ソフトの両面での課題整理（9月）
- ④ 施設向け接遇マニュアル等の作成（年度末）



ひとつづくり

まちづくり

都市の魅力向上

インクルーシブなカワサキハロウィンプロジェクト

●プロジェクトの概要

大人も子どもも、健常者も障害者も、あらゆる人が個性を大切にしながら楽しめるハロウィンイベントとなるよう、関係団体と共同で取り組む。

●実施結果

カワサキハロウィンプロジェクト委員会が実施する「2016カワサキハロウィン」ハロウィン・パレード（10月30日）へ車椅子利用者5名及び介助者が初参加。今後は、参加者からのヒアリング等を踏まえ検証し、次年度以降も取組を継続する方向性。



都市の魅力向上

アクセシブルシティかわさきプロジェクト

●プロジェクトの概要

モデル的に飲食店のバリアフリー状況を調査するとともに、利用者の参考となる情報の発信方法等について検討する。

●検討状況

【ユニバーサルマナー講演会】

11月24日 川崎市・商工会議所共催事業として、市職員及び市内事業所従業員向けに研修会を開催。

【飲食店のバリアフリー調査】

実施スキーム及びスケジュールについて株式会社ぐるなびとの「地域活性化連携協定」に基づく事業として、市内ぐるなび加盟店を対象に年度内に実施する方向性で調整中。

ひとつづくり

都市の魅力向上

その他：かわさきパラムーブメントの理念の浸透に向けて

●取組の方向性

市職員や市内事業所向けに、講演会等の場を通じて、かわさきパラムーブメントの考え方を広く浸透させるための取組を行う。

●実施状況

【ユニバーサルマナー講演会】(再掲)

かわさきパラムーブメントの考え方について、講演会の場を通じて市職員及び市内事業所従業員へ説明。

【かわさきパラムーブメントシンポジウム】

12月1日にパリンピアンによるリオ大会の報告やかわさきパラムーブメントのビジョン等について意見交換を行うシンポジウムを開催。

ひとつづくり